

遠隔授業（授業回数全体の半分以上）の場合は、科目名の先頭に が付加されています（2023年度以降）

開講科目名 / Course	簿記原理 / Bookkeeping		
時間割コード / Course Code	E2F15002_E2		
開講所属 / Course Offered by	経済学研究科 / Graduate School of Economics		
ターム・学期 / Term・Semester	2025年度 / Academic Year 第3クォーター / 3Q		
曜限 / Day, Period	他 / Otr		
開講区分 / Semester offered	後期 / the latter term		
単位数 / Credits	1.0		
学年 / Year	1,2		
主担当教員 / Main Instructor	関下 弘樹		
授業形態 / Lecture Form	講義・演習		
教室 / Classroom	南紀熊野サテライト / 南紀熊野サテライト		
開講形態 / Course Format			
ディプロマポリシー情報 / Diploma Policy	要件所属 / Course Name	ディプロマポリシー / Diploma Policy	DP値 / DP Point
	経済学研究科	高度な専門性と研究力	5
		協働性と倫理性	3
		地域への関心とグローバル視点	2
担当教員名 / Instructor (担当教員所属名 / Affiliation)	関下 弘樹（経済学部（教員））		
授業の概要・ねらい / Course Aims	企業会計を取り巻く制度がめまぐるしく変化する昨今において、職業会計人として、現代の簿記処理に関する知識のみならず、その理論的側面、歴史的側面、基本概念を深く理解することは必要不可欠である。本講義では、簿記にとどまらず、企業会計の計算構造にかんする理論と基本概念について、解説する。その上で、その問題点や、今後の展望についても議論する。簿記・会計関連の資格試験合格を目指している学生にとっては、特にアカデミックな側面からの理解が深めるためにも受講することを望む。		
到達目標 / Course Objectives	簿記の理論的側面、歴史的側面、基本概念を深く理解するとともに、企業会計の計算構造にかんする理論と基本概念を修得する。		
成績評価の方法・基準 / Grading Policies/Criteria	平常課題（50パーセント）/ 期末課題（50パーセント）で評価する。		
教科書 / Textbook	渡部裕巨・片山覚・北村敬子『検定簿記講義 3級商業簿記2025年度版』中央経済社。		
参考書・参考文献 / Reference Book	なし		
履修上の注意・メッセージ / Notice for Students	大学院における会計学習の基礎として日商簿記検定3級水準の内容を学習する。		
履修する上で必要な事項 / Prerequisite	なし		
履修を推奨する関連科目 / Related Courses	なし		
授業時間外学修についての指示 / Instructions for studying outside class hours	定期的に講義内容を復習すること。 1単位の学修のために必要な学修量は、授業時間と予習復習の時間をあわせて45時間と定められています。 それぞれに見合う自主的学習時間を確保してください。		
その他連絡事項 / Other messages	なし		
授業理解を深める方法 / How to deepen your understanding of classes	なし		
オフィスアワー / Office Hours	水曜3限（関下研究室）		
科目ナンバリング / Course Numbering	E07104J11109A535, E07104J11109G535		
実務経験 / Practical Experience	無		

授業計画詳細 / Course schedule

回(日時) / Time (date and time)	主題と位置付け / Subjects and position in the whole course	学習方法と内容 / Methods and contents	備考(担当) / Notes
1日目: 11/ 1(土) 13:00~17:00	簿記の意義と仕組み	仕訳と転記、帳簿、決算	講義は全体で3日間で実施する。
2日目: 11/29(土) 13:00~17:00	仕訳の仕組み 1	現金預金~商品売買、売掛金買掛金~その他債権債務、手形~有形固定資産	
3日目: 12/20(土) 13:00~17:00	仕訳の仕組み 2、伝票、財務諸表の仕組み	貸倒引当金~資本、収益と費用~税金、財務諸表	